

みよし百年物語

— 附属資料 —

1 「みよし百年物語」策定経過

2 「みよし百年物語」策定体制

- (1) 三次市総合計画審議会
- (2) みよし夢ビジョン100年会議
- (3) 三次市総合計画等策定委員会

3 まちづくりアンケート調査結果

- (1) 調査の概要
- (2) 中学生・高校生アンケート調査結果の概要
- (3) 市民アンケート調査結果の概要



1 「みよし百年物語」策定経過

年	月	日	項	目	主	な	内	容	等
平成17年 (2005年)	2月	22日	第1回	「三次市総合計画等策定委員会」	計画策定の基本方針等を協議				
	6月	14日		市議会全員協議会	計画策定の基本的な考え方を説明				
	7月	1日		「みよし夢ビジョン100年会議」	公募委員の募集を開始 (8月10日まで)				
	7月	4日 ～22日		タウンミーティング (市政懇談会)	計画策定に関する基本的な事項を説明し、「みよし夢ビジョン100年会議」の委員募集を告知				
	8月	1日	第1回	「みよし中学生・高校生夢ビジョン100年会議」	オープニングプログラム並びに第1回会議を開催し、50年、100年後の三次市像を検討した後、リーダー・サプリーダーを選出				
	8月	11日	第2回	「みよし中学生・高校生夢ビジョン100年会議」	50年、100年後の理想の三次市像を検討				
	8月	24日	第3回	「みよし中学生・高校生夢ビジョン100年会議」	50年、100年後の理想の三次市像、その実現に向けた取り組みなどを取りまとめた後、エンディングプログラムを開催				
	9月	15日		市議会全員協議会	計画策定に向けた取り組み状況を説明				
	11月	10日		「みよし中学生・高校生夢ビジョン100年会議」	会議のまとめ「みよし中学生・高校生夢ビジョン」について、発表会を開催しリーダー・サプリーダーから市長へ提案				
	11月	16日	第1回	「みよし夢ビジョン100年会議」	オープニングプログラム並びに第1回会議を開催し、各分野の座長・副座長を選出した後、50年、100年後の理想の三次市像を検討				
	11月	24日	第2回	「みよし夢ビジョン100年会議」	50年、100年後の理想の三次市像を検討				
	11月	24日		まちづくりアンケート調査	市内に居住する満18歳以上の男女2,000名、市内各中学校・高等学校の生徒の664名(約20%)を対象に実施(12月9日まで)				
	12月	2日	第3回	「みよし夢ビジョン100年会議」	50年、100年後の理想の三次市像、その実現に向けた取り組みなどを取りまとめた後、エンディングプログラムを開催				
	12月	21日	第2回	「三次市総合計画等策定委員会」	計画体系等を協議				

年	月	日	項	目	主	な	内	容	等
平成18年 (2006年)	1月	23日	「みよし夢ビジョン100年会議」		会議のまとめ「みよし夢ビジョン」について、各分野の座長から市長へ提案				
	1月	31日	第1回 「三次市総合計画審議会」		審議会会長を選任した後、計画策定に向けての方向性等を審議				
	2月	9日	第3回 「三次市総合計画等策定委員会」		計画素案を協議				
	2月	10日	第2回 「三次市総合計画審議会」		計画素案を審議				
	2月	14日	第4回 「三次市総合計画等策定委員会」		計画案を協議				
	2月	17日	第3回 「三次市総合計画審議会」		市長（代理：竹重副市長）から三次市総合計画（案）「みよし百年物語」を諮問、計画内容を審議				
			パブリックコメント （市民意見募集）		市ホームページ、市役所本庁・各支所にて実施（2月27日まで）				
	2月	24日	第4回 「三次市総合計画審議会」		計画内容の最終審議と答申に向けた意見の取りまとめ				
	2月	27日	「三次市総合計画審議会」答申		三次市総合計画（案）「みよし百年物語」について、審議会会長から市長へ答申				
	3月	22日	市議会3月定例会		三次市総合計画（案）「みよし百年物語」を三次市の基本構想として定めることについて、一部修正のうえ可決				

2 「みよし百年物語」策定体制

(1) 三次市総合計画審議会

計画策定に関する事項を専門的かつ総合的視点から調査及び審議していただくため、三次市総合計画審議会条例（平成16年9月28日条例第290号）の規定に基づき、市長の諮問機関として設置しました。

● 諮 問

平成18(2006)年2月17日、市長（代理：竹重副市長）から三次市総合計画(案)「みよし百年物語」を三次市総合計画審議会へ諮問しました。

三次発第2-1-41号
平成18年2月17日

三次市総合計画審議会
会長 野 原 建 一 様

三次市長 吉 岡 広 小 路

三次市総合計画について(諮問)

三次市総合計画の策定にあたり、三次市総合計画審議会条例（平成16年9月28日条例第290号）第2条の規定に基づき、貴会の意見を求めます。

● 答 申

平成18(2006)年2月27日、三次市総合計画(案)「みよし百年物語」について、野原会長から市長へ答申がありました。



平成18年2月27日

三次市長 吉岡 広小路 様

三次市総合計画審議会
会長 野原 建一

三次市総合計画について(答申)

平成18年2月17日付け三次発第2-1-41号で諮問のありました三次市総合計画(案)「みよし百年物語」について、審議の結果、計画内容は適当なものと認め、三次市総合計画審議会条例(平成16年三次市条例第290号)第2条の規定に基づき、次の意見を付して答申します。

【意見】

- 1 この計画で示された50年、100年後のめざすべき理想のまちの姿の実現に向け、自主自立の行財政基盤づくりと選択と集中による限られた財源の有効活用に一層努められるとともに、徹底した情報開示や情報提供による開かれた行政を推進され、市民と行政との対話と協働による、市民が主役の夢と元気があふれるまちづくりを進められたい。
- 2 今後、少子高齢・人口減少社会の本格的な到来に備え、三次市においては、豊かな自然環境の中で、子どもから高齢者まで元気でいきいきと暮らすことのできるまちづくり、子育て支援・学力向上などの子どもに関する政策などへの重点投資と男女共同参画の社会づくり、地域の特性を生かした魅力的でバランスのよいまちづくりを推進されとともに、情報通信技術などを活用した情報発信やネットワークづくり、地域産業の活性化と企業誘致等による雇用の創出、そして産業活動、観光、文化、教育など、すべての面における広域的な視点での拠点機能充実の取り組みを進められ、定住人口・交流人口の拡大に積極的に努められたい。
- 3 市民にわかりやすく読みやすい冊子を作成されるなど、市民に対して、この計画の内容を十分に周知するよう努められたい。

以上のほか、審議の過程で表明された具体的な意見等についても十分に検討され、今後の市政運営に活用されたい。

●審議会委員名簿(27名)

No.	区 分	氏 名	団 体 名 ・ 職 名 等
1	会長	野 原 建 一	県立広島大学地域連携センター長
2	委員	下 森 宏 昭	三次市議会副議長
3	委員	菅 三 司	三次市議会議会運営委員長
4	委員	黒 瀬 健 郎	三次市議会総務常任委員長
5	委員	村 竹 裕 弘	三次市住民自治組織連絡協議会会長
6	委員	有 重 嘉代子	三次市女性連合会副会長
7	委員	三 田 正 司	三次商工会議所会頭
8	委員	沖 田 光 治	三次市内商工会合併促進協議会会長
9	委員	杉 田 昌 隆	社団法人 三次青年会議所理事長
10	委員	坂 井 祥 文	三次市PTA連合会会長
11	委員	添 田 龍 彦	三次市社会福祉協議会理事
12	委員	守 橋 邦 夫	新農青クラブ会員
13	委員	安 信 祐 治	三次地区医師会三次地区医療センター院長
14	委員	國 原 美代子	財団法人 三次国際交流協会理事
15	委員	箕 田 英 紀	三次市公衆衛生推進協議会委員
16	委員	堂 免 啓 子	子育て応援市民会議委員
17	委員	島 田 淳 次	国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所長
18	委員	宇 根 孝 治	広島県備北地域事務所総務局長
19	委員	白 川 志 保	広島大学地域連携センター助教授
20	委員	加 藤 博 和	県立広島大学生生活交通研究会事務局長
21	委員	安 藤 由 子	みよし都市夢ビジョン100年会議副座長
22	委員	新 祖 隆太郎	みよし文化・学習夢ビジョン100年会議座長
23	委員	酒 井 久 子	みよし環境夢ビジョン100年会議副座長
24	委員	水 本 行 亮	みよし産業・経済夢ビジョン100年会議座長
25	委員	瀬 戸 布 子	みよし健康・福祉夢ビジョン100年会議副座長
26	委員	神 岡 百合美	みよしこども夢ビジョン100年会議副座長
27	委員	中 川 綾 子	県立広島大学学生(みよし夢ビジョン100年会議委員)

(順不同・敬称略)

(2) みよし夢ビジョン100年会議

計画策定に向けて、市民の皆さんの「夢」があふれる50年・100年後の理想の将来像などを市民の視点で検討していただくため、中学生・高校生のそれぞれによる会議と18歳以上の市民等による6つの分野ごとの会議を設置しました。

●みよし中学生夢ビジョン100年会議委員名簿(24名)

No.	学 校 名	学 年	氏 名	備 考
1	三 次 中 学 校	3年	厨 子 恵	Aグループ
2		3年	三 原 彩 加	Aグループ
3	十 日 市 中 学 校	3年	金 森 悠	Bグループ
4		3年	三 待 響 子	Bグループ
5	塩 町 中 学 校	2年	小 丸 由 貴	Bグループ
6		2年	棟 利 奈 美	Bグループ
7	川 地 中 学 校	2年	上 野 利 樹	Aグループ
8		2年	山 田 拓 也	Aグループ
9	八 次 中 学 校	3年	竹 保 俊 哉	Aグループリーダー
10		3年	矢 吹 明 世	Aグループ
11	君 田 中 学 校	1年	戸 津 川 大 悟	Bグループ
12		2年	中 島 健 晶	Bグループ
13	布 野 中 学 校	1年	水 戸 智 舟	Bグループリーダー
14		1年	中 西 未 歩	Bグループ
15	作 木 中 学 校	3年	高 川 紀 之	Aグループ
16		3年	日 坂 勇 貴	Aグループ
17	吉 舎 中 学 校	3年	桑 田 平 和	Aグループサブリーダー
18		3年	竹 原 春 香	Aグループ
19	三 良 坂 中 学 校	3年	久 門 賢 人	Bグループ
20		3年	渡 辺 大 翔	Bグループ
21	三 和 中 学 校	3年	坂 田 花 純	Bグループサブリーダー
22		3年	土 居 由 未 子	Bグループ
23	甲 奴 中 学 校	2年	原 田 晴 菜	Aグループ
24		2年	藤 原 里 穂	Aグループ

(順不同・敬称略)

●みよし高校生夢ビジョン100年会議委員名簿(20名)

No.	学 校 名	学 年	氏 名	備 考
1	三 次 高 等 学 校	2年	飛鳥井 雅 俊	Aグループ・サブリーダー
2		2年	大 田 将 史	Aグループ
3		2年	住 岡 優	Bグループ
4		2年	米 澤 佳 奈	Bグループ
5		2年	山 下 洋 平	Bグループ
6		2年	森 瀧 純 一	Bグループ
7		2年	錦 織 靖	Aグループ
8	三次青陵高等学校	1年	浮 田 咲	Aグループ
9		1年	寄 貞 みどり	Aグループ
10		1年	永 井 裕 子	Bグループ
11		1年	新 谷 莉 奈	Bグループ
12		1年	表 成 二	Aグループ
13		1年	福 岡 孔 則	Aグループ
14		1年	藤 原 良 信	Bグループ
15	日 彰 館 高 等 学 校	2年	佐 々 木 良	Bグループ・リーダー
16		2年	鎧 坂 崇 子	Aグループ
17		2年	田 中 未 紗	Aグループ
18		3年	水 越 秀 作	Aグループ
19		1年	好 川 桃 香	Bグループ
20		1年	竹 原 啓 太	Bグループ

(順不同・敬称略)

●みよし夢ビジョン100年会議委員名簿(112名)

分野	座 長	副 座 長	委 員
都 市	井 上 峯 晴	安 藤 由 子	奥 田 賢 治、清 水 亮 治、磯 井 和 雄 小 田 弘 喜、後 藤 友 規、津 田 明 細 川 喜 一 郎、竹 本 勇 夫、竹 間 雅 弘 永 宗 恵 美 子、松 岡 眞 理 子、岡 本 久 美 子 加 藤 博 和、村 竹 裕 弘、中 川 綾 子
文 化・学 習	新 祖 隆 太 郎	向 井 慶 子	飯 崎 百 合 香、森 田 健 二、五 阿 弥 学 竹 廣 愛、上 田 憲 昭、片 岡 征 治 富 井 と し み、松 本 美 里、岸 本 正 行 反 田 龍 治、上 眞 鈴 香、丸 山 栄 子 新 元 史 子、末 長 泉、青 谷 静 江 阿 川 啓 雄、長 尾 香 織
環 境	森 保 知 則	酒 井 久 子	橋 本 卓 三、寺 重 三 千 子、伊 藤 栄 西 川 訓 司、山 田 英 登、田 中 暁 梅 木 波 眞 子、谷 岡 繁 男、八 谷 尚 幸 國 原 義 朗、箕 田 英 紀、加 藤 志 津 江 馬 場 敦 子、徳 岡 眞 紀、穂 山 好 孝 瀧 口 敏 丈、湯 藤 浩 康、本 馬 茂
産 業・経 済	水 本 行 亮	有 重 嘉 代 子	内 藤 英 一、上 安 澄 夫、宗 綱 義 則 谷 重 秀 行、富 士 原 昌 宏、中 山 佳 樹 森 永 篤 子、升 屋 富 子、辺 見 俊 宗 麻 野 恭 子、伊 野 福 美、宗 清 弘 樹 渡 辺 し の ぶ、東 絹 子、古 川 充 花 本 尚 弥、林 正
健 康・福 祉	添 田 龍 彦	瀬 戸 布 子	新 川 正 恵、松 岡 徳 子、黒 田 博 巳 安 信 祐 治、島 津 美 穂、武 村 精 一 佐 藤 信 二、光 旗 太 久 磨、花 神 雅 子 村 武 美 保 子、新 家 加 世 子、中 野 和 彦 井 原 智 恵 美、岡 崎 哲 和、大 平 完 二 倉 野 雄 司、河 野 祐 子
こ ども	伊 達 正 浩	神 岡 百 合 美	貞 丸 弘 子、山 廣 よ 志 子、青 木 麻 由 美 川 添 由 起 子、石 田 茂、田 島 実 紀 東 和 江、秀 吉 拓 代、土 居 正 和 深 水 顕 真、坂 井 祥 文、免 田 宏 司 水 戸 淳 子、木 津 田 礼、山 根 孝 志 村 瀬 聡 一

(順不同・敬称略)

(3) 三次市総合計画等策定委員会

計画策定に関する事項について調査及び協議を行い、計画原案を作成するための庁内組織として設置し、またその下に、策定委員会から付託された案件の調査及び研究を行い、計画策定に必要な事項を処理するためにワーキンググループを設置しました。

●策定委員会会員構成(23名)

区 分	職 名
委 員 長	副市長
副 委 員 長	収入役、 教育長
委 員	市長公室長、総務企画部長、自治振興部長、財務部長、福祉事務所長、市民生活部長、建設部長、産業部長、市民病院部事務部長、議会事務局長、教育委員会教育次長、君田支所長、布野支所長、作木支所長、吉舎支所長、三良坂支所長、三和支所長、甲奴支所長、福祉事務所子育て支援局長、建設部水道局長

●策定委員会ワーキンググループ構成(19名)

区 分	職 名
グ ル ー プ 員	君田支所次長、布野支所次長、作木支所次長、吉舎支所次長、三良坂支所次長、三和支所次長、甲奴支所次長、市長公室政策担当調査研究チームリーダー、総務企画部マネジメントチームリーダー、自治振興部マネジメントチームリーダー、財務部マネジメントチームリーダー、福祉事務所マネジメントチームリーダー、子育て支援局すくすく育児支援室子育て支援グループマネージャー、市民生活部マネジメントチームリーダー、建設部マネジメントチームリーダー、水道局フレッシュ水道室業務グループマネージャー、産業部マネジメントチームリーダー、市民病院部事務部病院企画室病院企画グループマネージャー、教育委員会マネジメントチームリーダー